



# 統合小学校に関するお知らせ

2月25日（火）、小学校統合に関する必要事項について検討・協議を行う「鶴田町統合小学校準備委員会」の9回目の全体会議が町国際交流会館で開催されました。

会議では、事務局より新校舎建設の進捗状況について、4月の開校に向けて予定通り進行している旨の説明がされたほか、教育課程部会、PTA組織部会、生徒指導部会からの提案事項について協議し、下記の内容が承認されました。全体会議で承認された案件は教育委員会の定例会に諮られた後、町長へ答申されます。

## 第9回全体会議で承認された主な案件

### 教育課程部会

- 令和2年度鶴田小学校運動会について
  - ・期日：令和2年5月31日（日） ※31日に実施できなければ中止
  - ・場所：鶴田町立鶴田中学校グラウンド

### PTA組織部会

- 「鶴田小学校 保護者と教師の会」会則（案）を設定
- 令和2年度鶴田小学校PTA事業計画（案）を提案
- 令和2年度鶴田小学校PTA予算（案）を提案

### 生徒指導部会

- 統合後の旧小学校区の児童への安全指導・見守りについて、各団体・地域住民・保護者に協力依頼を行った。

#### 【協力依頼の内容】

- ①今までの各団体・各地区・保護者の皆さんが行ってきたことの各種活動の継続
- ②各地域で有事の際の情報提供
- ③朝のスクールバスの見守り
- ④長期休業・放課後の見守り

## 松くい虫被害およびナラ枯れ被害の予防について

松くい虫被害は、マツノマダラカミキリという昆虫によって運ばれるマツノザイセンチュウという小さな線虫がマツの木に侵入することによってマツが枯れる伝染病で、県内では深浦町と南部町で被害が発生しています。

また、ナラ枯れ被害は、カシノナガキクイムシという昆虫が運ぶナラ菌によってミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病で、県内では深浦町で被害が発生しています。

これらの被害が、県内各地で発生するようになると農林水産業をはじめとする産業・経済のほか、本県が誇る自然景観や観光資源などに大きな影響を与えます。

このため、以下の3点について住民の皆さまのご協力をお願いいたします。

- ①マツノマダラカミキリとカシノナガキクイムシは、それぞれマツとナラ類を伐採した際に発生する匂いに集まる習性があるため、これらの昆虫の活動期（6月～9月）には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。
- ②マツ丸太やマツ苗木を他県から持ち込むと、県内に松くい虫被害やナラ枯れ被害を呼び込む可能性があるため、県内産のものを利用しましょう。
- ③松くい虫被害やナラ枯れ被害を防ぐためには、葉が黄色に変色したり、枯れたマツやナラ類を早い段階で取り除くことが大切です。自宅の庭木や街路樹、山林など、身の回りで枯れている、または枯れかかっているマツやナラ類を見つけたら、下記問い合わせ先にご連絡ください。

### ■問い合わせ先

- |                  |                  |                  |
|------------------|------------------|------------------|
| ・鶴田町役場 産業課農業振興班  | ・西北地域県民局林業振興課    | ・北津軽森林組合         |
| TEL：0173（22）2111 | TEL：0173（72）6613 | TEL：0173（35）2507 |

大切な森林資源を次の世代へ引き継ぐため、ご協力をお願いいたします。